

## 第3学年 しげくらタイム 学習活動案

日時 平成16年10月27日(水)5校時

児童 第3学年 男子9名 女子12名 計21名

授業者 教諭 菅野 昭子

### 1 単元名 米崎フルーツ, しそ変身物語

### 2 単元について

#### (1) 活動の経過と内容について

児童は、1学期で学習した「木の変身物語」で、初めて、総合的な学習を体験した。「木の変身物語」は、社会科「1まちたんけんをしよう」を、さらに補充・発展させる内容となっている。児童は、町探検をした時、製材所に興味を示し、製材所に送られてくる木は、どのようにして育ち、どのように運ばれてくるのか、そして、製材所で柱の形になった木は、どこに行くのか。といった疑問を持ち、それらを解決するために総合的な学習で取り上げて学習することにした。

総合的な学習は初めて、ということなので、学習は教師主導で進めた。児童は、この学習を通して、総合的な学習におけるだいたいの流れをつかむことができた。

本単元では、前単元で学習したことを基に、グループでの活動を多く取り入れながら、「課題を追究する力」「相手に分かりやすく、効果的に表現する力」を培うことを目指し、学習を進める。

#### (2) 児童の実態について

3年生は、意欲的に学習に取り組み、最後まで、協力しながら粘り強く頑張る子供達が多い。しかし、経験したことを活かすことはできるが、新しい発想で取り組む事は苦手である。

「木の変身物語」の学習では、児童は、課題解決学習に大変意欲的に取り組んだ。しかし、課題を追究しているうちに、課題からずれたことを調べていたり、情報を収集するための方法が分からず、作業を進められないでいたりする事もあり、意欲はあるが、まだまだ、教師のきめ細かな支援が必要な状態である。

また、「学習のまとめ」の段階では、グループ毎に協力しながら作業を進めたが、中には、学習課題に対する興味関心が長続きしない児童がいるので、教師の特別な支援が必要である。

#### (3) 活動を進めるに当たって

「米崎フルーツ, しそ変身物語」では、「木の変身物語」での学習をもとに、児童が見通しを持って学習を進められるようにしたい。また、課題によって、小グループを編成し、児童が課題意識を明確に持ち、主体的に学習を進められるように支援していきたい。

#### (4) 国語科「説明的な文章」の学習との関わりについて

まとめの段階では、フルーツやしその加工の過程を、順序良く分かりやすい物語にするために、国語科の「ありの行列」で学習した「主語・述語の関係」に着目したり、「つなぎ言葉」を的確に使ったり、段落毎にまとめたりする力が生かされることになる。

本時では、物語を書く時、加工の対象を明確にさせるために主語を意識させながら、「つな

ぎ言葉」を的確に使うことによって、調べたことを、分かりやすく自分の言葉でまとめることができる、と考える。

### 3 単元の目標

課題解決学習を行うことによって、自ら課題を設定し、それを解決し、まとめて発信する、という学習の仕方を身に付ける。

物語を創る段階で、調べたことを分かりやすく伝えるために、国語科で学習した内容を取り入れ、主語を意識して文章を書こうとしたり、物事がおきた順序性を意識してまとめようとしていたりする。

グループで活動する事により、協力し合ったり、話し合ったりしながら学習を進めようとする。

### 4 単元の活動計画（36時間）

段階	主な活動	育てたい力	時間
情報収集	オリエンテーション ・神田葡萄園について、ふれあい講話会で話されたことを想起する。	課題を見いだす力 <国語との関連> 聞いたり調べたりした事の中から要約する力	1
	情報収集 ・神田葡萄園で作られている商品について知っている事を話す。		1
課題設定	自分なりの課題を設定 ・神田葡萄園の商品について、どんなことを調べてみたいか話し合い、課題化を図る。 ・個々に課題を設定し、課題の内容毎にグループを作る。		2
仮説設定	課題に対する結果の予想 ・神田葡萄園の商品になるまでの過程を予想する。		1
解決方法の立案	調べていく事具体化、明瞭化 ・米崎でとれたフルーツやしそから、ジュース・ジャム・ゼリー等になるまでの過程を調べる。 解決するために収集する情報、方法の検討 ・収集したい情報を検討する。		学習計画を立てる力 情報を収集する力 情報を読み取る力 <国語との関連> 段落毎の趣旨を読み取りながら全体の概要をとら
		1	

解決活動	<p>各グループの課題についての解決活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 神田葡萄園で、フルーツやしそが加工されているところを見学する。</li> <li>・ 神田葡萄園で働いている人にインタビューする。</li> <li>・ 本で調べる。</li> <li>・ インターネットで調べる。</li> </ul>	える力。	10
	<p>収集した情報についての考察</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 神田葡萄園の商品の加工について、自分の予想と比較したり、分かったことを整理したりする。</li> <li>・ 新たな疑問を確認する。</li> </ul>		6
まとめ	<p>課題の解決をまとめ、発表の仕方を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ いろいろなまとめ方や発表の仕方があることを知り、グループで相談しながら作業を進める。</li> </ul>	<p>結果や考えを順序だててまとめる力 相手に分かりやすく表現する力</p> <p>&lt;国語との関連&gt; 主語を意識したり、つなぎ言葉を使って順序だててまとめる力</p>	10 本時 5/10
	<p>発表会をする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 父母を対象に、各グループ毎にポスターセッションの形で発表を行う。</li> </ul>		2
振り返り	<p>学習活動を振り返る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本単元の学習を振り返り、その努力や成果を互いに認め合う。</li> <li>・ 学習活動に取り組んだ感想を出し合う。</li> </ul>		1

## 5 本時の活動

### (1) 目標

分かりやすく伝えるための方法を活用し、米崎のフルーツやしその加工について調べたことを物語にまとめることができる。

### (2) 国語との関わり

主語・述語の関係に気をつけ、つなぎ言葉を活用する。

(3) 展開

段階	学習活動	教師の支援と留意点	評価の観点
つかむ 5	<p>1 前時の学習を確認する。</p> <p>2 校長先生からの手紙を読む。</p> <p>3 本時の活動内容を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>調べたことを物語にまとめよう。</p> </div>	<p>校長先生が、発表を楽しみにしている、といった内容の手紙を読み聞かせ、学習に対する意欲を持たせる。</p> <p>前時に作った物語の構成表を元に、物語を作ることを確認する。</p>	
見通す 5	<p>4 場面毎に、順序良く分かりやすい物語を作ることを確認する。</p>	<p>構成表を見ながら、順序良く、分かりやすく書くことを確認する。</p>	
追究する 30	<p>5 グループ毎に、あらかじめ決めておいた分担に従って、調べたことを元に、加工の様子を物語としてまとめる。</p> <p>6 1グループが、出来たところまでの物語を発表し、それが、順序良く分かりやすく書けているか、全員で確認する。</p> <p>7 グループ毎に物語を読み返し、順序良く分かりやすく書けているか確認する。</p>	<p>物語文は、構成表をもとにして、場面ごとに内容をふくらませて書くように働きかける。</p> <p>絵は、構成表をもとに場面ごとに描くように働きかける。</p> <p>調査したことを詳しく書くように働きかける。</p> <p>主人公が替わっていないか、つながぎ言葉が的確に使われているか、調査して分かったことが書かれているか、を確認する。</p>	<p>主語を意識したりつながぎ言葉を使ったりして、順序だててまとめようとする力。</p> <p>工夫したい表現方法や、伝えたい事柄を意見として出しながら、協力してまとめようとする態度。</p>
振り返る 5	<p>6 本時の学習を振り返り、次時の見通しを持つ。</p>	<p>次時は、物語の続きを作る事を確認する。</p>	<p>自分や友達の活動を肯定的に考える態度。</p>

(4) 評価

分かりやすく伝えるための方法を活用し、米崎のフルーツやしそについて調べたことを物語にまとめることができたか。

(5) 板書計画

